

2020年8月4日

## 【 インフォメーション1 】

## ■ マネージャーミーティング発表事項

## — 全般 —

## ■ 安全なレースの開催

1. 久しぶりのレースとなるためレース感覚が鈍っていることが予想されます。また今シーズンから登録して初レースの選手もいます。事故を未然に防ぎ安全なレースにするため、無理をしないようにしてください。
2. 優勝争い以外(下位着順)のゴールスプリントはご遠慮ください。
3. 熱中症対策のため水分は多めに携帯してください。軽量化のために小さいボトルを使用するのではなく、必要な量を携帯してください。塩分、アイシングできる氷など、熱中症予防の準備も各自でお願いします。熱中症と思われる症状や体調が急変した場合は、選手、チームスタッフ問わず、すぐに主催者の救護所に来てください。
4. 募集当初から大会要項が更新されているので、テクニカルガイドと共に必ず確認してください。

## ■ ライセンスコントロール

1. 混雑防止のため、チームでまとめて代表者が該当する選手のライセンスを持参してください。
2. 今年の有効なライセンスで、裏面に署名がされていることを確認してください。

## ■ 検車・サイン

1. 今大会は出走サインを省略し、検車にて出走確認を行う為、検車を受けていない場合出走しても失格となります。（クリテリウムとロードレースの両日に参加する場合でも、必ずそれぞれ検車を受けてください。
2. 新型コロナウイルス感染拡大防止のため検車担当者は目視で確認します。競技車両の状態によっては重量等の確認も行いますので指示に従って検車を受けてください。
3. ギヤ比制限のある選手はギヤ比チェックを行います。検車担当の指示に従ってチェックを受けてください。
4. ギヤ比制限のある選手が5位以内の入賞した場合、ゴール後速やかに検車担当のギヤ比チェックを受けてください。ゴール後のギヤ比チェックは、S/F左側の本部周辺で行います。
5. 1項で記載した通り、新型コロナウイルス感染拡大防止のため出走サインは行いません。検車の際に検車担当へ出走の意思を伝えてください。これをもってサインを行ったこととします。ヘルメットはJCFシールが貼られているものを使用してください。検車担当が手に取って確認しませんので、各自の責任で遵守してください。

## ■ 急激な天候の変化への対応

1. スケジュールの変更、チーム、選手への連絡は、連盟ホームページまたはSNS等にて掲載します。

2020年8月4日

## 【 インフォメーション1 】

## — 競技面 —

**クリテリウム**

## ■ 試走

1. 試走時間が短く、多くの選手が同時に走行します。コースの状況確認として、全力で走行することはご遠慮ください。
2. 午前の試走時間中にカラーコーンの配置を修正することがあります。

## ■ スタート方式

1. スタート直後の1コーナー(180°ターン)を全員が通過するまでローリングスタートとします。移動審判の指示に従って安全にスタートしてください。

## ■ ニュートラルサポート、機材ピット

1. 機材ピットはコース上の1か所とします。機材ピット以外での機材修理はペナルティとなります。またピット位置はコース右側になりますのでご注意ください。
2. P,E1,FのMAVICのニュートラルサポートはコース上の1か所（交差点中央）です。MAVICピットへの侵入はコース進行方向でどこから入っても良いですが、復帰は元のコースに戻ることにしてください。ショートカットは不可です(ペナルティになります)。

## ■ タイムアウト

周回遅れが見込まれる選手はタイムアウトとします。競技・安全管理上、周回遅れ以外でも除外する場合があります。

## ■ ニュートラリゼーション

1. 認められる事故の場合は、1周回のニュートラリゼーションを認めます。審判に申告し、認定を受けてください。認定されない場合は、ニュートラリゼーションになりません。
2. 復帰する場合は、コーナのイン/アウトを避けた安全な場所から、元いた集団の後方に入ってください。
3. 落車によるニュートラリゼーションから復帰する場合は、必ず機材に異常が無いかよく確認してください。以前のレースで確認不足のまま復帰したことにより集団落車が発生しています。

## ■ ゴール後の動線

1コーナのカラーコーンを撤去しますので、直進してください。その先の交差点でUターンし、メイン会場に戻ってください。

**ロードレース**

## ■ 試走、メイン会場への移動

1. E3-1組目の選手は、検車と召集に間に合うように試走を行ってください。
2. メイン会場への移動は、森林公園通りの車線規制された区間をご利用ください。
3. レース中の駐車場とメイン会場の往復は十分気をつけて通行してください。また、立哨や係員等の指示があった場合はそれに従ってください。

2020年8月4日

## 【 インフォメーション1 】

- コース上の車線規制  
多気山駐車場からメイン会場まで、片側1車線規制となります。規制区間はカラーコーンで区切ります。安全上の回避のためコース外に出してしまうのは仕方ありませんが、順位を意図してコースを外れる走行は、ペナルティ対象となります。
- スタート方式  
全クラス共にローリングスタートです。前方の移動審判の指示に従い安全にスタートしてください。リリースはコースマップ⑩（残り4km）付近とします。
- ニュートラルサポート  
E2、E3クラスはニュートラルサポートを行いませんがCOMカー等にホイールを積みます。レース終盤にCOMカー等より前を走っている選手は交換が可能です。ただし、選手自身で交換作業を行ってください。尚、ディスクブレーキ付ホイールはMAVICによりサポートされるクラスに限りです。
- 飲食料の補給
  1. 新型コロナウイルス感染拡大防止のため可能な限りチーム同士の間隔を広く取ってください。
  2. 補給可能周回中にポイント周回があります。十分に気をつけて補給してください。
  3. 補給員は所属チームが認識できるウェアを着用してください。
- 機材の補給
  1. 機材交換の選手は周囲を確認して安全に止まってください。
- ゴミの投棄  
東日本ロードクラシック群馬大会でもゴミの投棄が散見されました。このような状況が続けば一般公道でのレースの開催が危うくなります。移動審判車両にカメラを設置し、大会終了後でも確認できたチーム及び選手にペナルティを与える等の検討も必要になります。ゴミの投棄はゼロにしてください。
- タイムアウト
  1. 6分程度はあくまでも目安です。コース周辺の施設に出入りする車両がありますので、交通規制/レース展開により前後します。
  2. タイムアウトの場合は、コントロールラインの先で審判より告知されます。その場合は安全にコースアウトしてください。混走の場合はタイムアウトとなるクラス名を表示しますので確認してください。
  3. タイムアウトの指示に従わない、混走で安全にコースアウトできなかった等の理由により走行を続けた場合でもコントロールラインでのタイムギャップ計測により当該周回でタイムアウトとなります。
- ゴール後の動線
  1. 1コーナのカラーコーンを撤去しますので、直進してください。安全を確認した上でUターンし、メイン会場に戻ってください。係員や審判等の指示があった場合は、それに従ってください。

以上  
チーフコミッサー 芦澤拓郎